

# 富山高等専門学校技術振興会

## 平成 29 年度 (H29.10.1~H30.9.30) 事業報告

### 1. 共同研究助成事業

- |                  |                |                |
|------------------|----------------|----------------|
| ①共同研究に関する助成      | ②受託研究          | ③技術相談          |
| 20 件 (全体 : 42 件) | 0 件 (全体 : 9 件) | 1 件 (全体 : 8 件) |
- ※全体は技術振興会会員企業を含む企業等の件数

### 2. 研究会等助成事業

#### ①研究会等の実施

##### ○とやま KOSEN 研究推進フォーラム 2018 の開催

学生に国際的な研究動向に触れる場を提供するため、海外連携機関の協力を得て国際セミナーを開催した。海外連携機関の研究者を招聘し、本校教員・学生を対象とした国際セミナーを開催することで、教育・研究の底上げを図った。当日は 55 名の専攻科生が英語でポスター発表した。

・開催日時 : 平成 30 年 1 月 18 日～19 日

(参加者 : 131 名, 内学外 71 名 (会員企業 51 名), 学内 60 名))

#### 【講演】

- ・基調講演 『科学』と『技術』 日本の技術者に求められるもの  
スイス連邦工科大学チューリッヒ校客員研究員 武田 靖 氏
- ・特別講演
  - (1) 「Current Research Works ～Particle & Air Pollution Control～」  
韓国慶熙大学工学部環境科学工学科教授 Young-min Jo 氏
  - (2) 「Radiation Therapy and Medical Imaging : Current Status and Future Prospects」  
韓国国立がん研究センター教授 Chankyu Kim 氏

【ポスターセッション】 専攻科生英語ポスター 55 件, 企業ポスター 6 件

【プレゼンテーション (企業技術・商品紹介)】 6 件

##### ○グリーンイノベーション研究会の開催

環境・エネルギー分野において県内産学官と連携を図り、様々な課題について協働して研究開発に取り組むことにより新たなビジネスチャンスを生み出し、地域の活性化に役立てることを目的に開催した。

・第 18 回 平成 30 年 1 月 18 日 富山県民会館 研修室 701 号室

(参加者 : 29 名, 内学外 21 名 (会員企業 19 名), 学内 8 名))

#### 【講演】

- ・技術振興会企業による講演
  - (1) 「環境・エネルギー・食品分野での前川製作所の研究開発の取り組み」  
(株)前川製作所 技術研究所 副所長 服部 一裕 氏
  - (2) 「無散水融雪設備配管に使用するパイプの U 字曲げ機について」  
(株)グランテック 技術開発室 リーダー 高野 薫 氏

- ・富山高専教員による研究紹介（2件）
- ・富山高等専門学校の産学連携の現状について

#### ○とやま KOSEN コラボフォーラムの開催

- ・第1回 平成30年8月3日 大学コンソーシアム富山 『駅前キャンパス』研修室1  
（参加者：49名，内学外31名（会員企業29名），学内18名）

#### 【講演】

- ・招待講演「人口15万人都市における地域産学官連携、企業に伴走20年 ～年会費5万円・会員企業250社を越えてのこれから～」  
一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター長（信州大学特任教授）  
岡田 基幸 氏
- ・技術振興会会員企業によるプレゼンテーション（1）
  - (1)「水銀灯代替LED灯の機能と活用」  
株式会社エネドリーム 代表取締役社長 岡 譲二 氏
  - (2)「北陸電機製造株の環境への取り組み」  
北陸電機製造株式会社 理事 生産本部 品質保証部 部長  
株式会社新湊製作所 代表取締役社長 布村 敏夫 氏
- ・シニアフェローによる総評 富山国際大学現代社会学部 教授 上坂 博亨 氏
- ・富山高専教員による研究紹介（2件）
- ・富山高等専門学校の産学連携の現状について

#### ②教員の海外派遣

以下のとおり，教員海外短期派遣及び研究会等への教員派遣を実施した。

- ・派遣先：ビクトリア大学（カナダ）  
期 間：平成30年2月27日～3月11日  
対象者：国際ビジネス学科 教授 宮重徹也  
※米国サンフランシスコで現地調査も行った。
- ・研究会等への教員派遣  
ICEAST2018 に対する助成 平成30年7月4日～7日  
タイ・キングモンクット工科大学ラカバン校（KMITL）工学部が主催する国際会議『International Conference on Engineering, Applied Sciences and Technology（ICEAST2018）』の共催者として参加した。教員2名（保前，経田）を派遣。

#### ③展示会共同出展

共同研究を行っている会員企業との展示会への共同出展に向けた調査活動を行った。

#### ④共通機器管理に対する助成

富山高専の共通機器管理（NMR 装置等維持費）に係る費用の助成を行った。

### 3. キャリア教育・就職支援事業

#### ① 技術振興会会員企業への見学等

- ・ 県内工場見学 平成 29 年 10 月 27 日（見学企業：2 社 参加学生：45 名）  
会員企業の工場を見学させていただき、会社方針や仕事内容、それぞれの部署で専門に担当される方々の話を聞くことにより、学生の将来を具体化することを目的に実施した。
- ・ 地域産業学工場見学（11/6；インテック，11/20；不二越 参加学生：33 名）

#### ② 技術振興会会員企業による企業説明会（企業研究会）

平成 29 年 11 月 16 日（参加企業：110 社 参加学生：395 名）

学生のキャリア教育の一環として、会員企業と懇談できる場を設けることにより、実社会にはどのような企業があり、企業はどのような人材を求めているかを学生自らが研究する機会を提供する目的で実施した。

#### ③ 海外インターンシップへの支援

海外インターンシップ引率者を派遣した。

インターンシップ先（英国；北アイルランド サウスイースタン地区連合カレッジ(SERC)、ハンガリー；プタペスト工科大学及びパズマニー・ペーテル・カトリック大学、マレーシア；立山オートマシンマレーシア）

#### ④ シニアフェローによる教育支援

シニアフェロー数：37 人（平成 30 年 9 月現在）

- ・ 平成 30 年度専攻科「特別演習」成果発表会講評 平成 30 年 8 月 2 日  
エンジニアリング・デザイン教育の一環として開講している「特別演習」の中間発表会において、発表学生に対し講評した。
- ・ 専攻科「技術と環境」講義 平成 30 年 6 月 29 日，7 月 6 日，7 月 13 日，7 月 20 日  
専攻科 2 年生向けの講義を 4 回実施した。

### 4. 企業人材育成に対する助成事業

#### ・ 企業人材育成

次世代スーパーエンジニア養成コースについて教員を派遣した。

### 5. 講演会等開催事業

講演会の開催

講演会：講師 賞雅 寛而 富山高等専門学校 校長

演 題：「富山高等専門学校の教育体制整備」

開催日：平成 29 年 11 月 2 日 開催場所：ホテルグランテラス富山

### 6. 産学連携広報活動支援事業

#### ① ホームページ更新

富山高等専門学校技術振興会ホームページによる情報発信

（コラボフォーラムなどの実施状況についての情報発信）

富山高等専門学校技術振興会のアドレス：<http://www.nc-toyama.ac.jp/gijyutuskou/>

## ②情報の発信

コラボフォーラムなどの本校各種行事について情報発信した。

## 7.コーディネーター支援事業

### ・コーディネーターの支援

コーディネーターの活動に対する支援を行い、産学連携活動の強化を行った。特に今年は2人体制をとった。

## 8.その他

### ・企業見学（5社）

平成29年12月15日	三菱ケミカル(株)及び三菱ケミカルエンジニアリング(株)	(参加者数：11名)
平成30年2月16日	三芝硝材(株)	(参加者数：15名)
平成30年6月28日	(株)トヨックス	(参加者数：14名)
平成30年9月6日	富山スガキ(株)	(参加者数：15名)

### ・技術振興会会員プレートの更新

富山高等専門学校両キャンパスに配置してある、技術振興会会員プレートの更新を行った。

### ・デジタルサイネージの配置

技術振興会会員企業の企業情報を紹介するため、各キャンパスにデジタルサイネージを配置した。